

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社GROWTH POWER

上場取引所 東

コード番号 347A

URL <https://www.growthpower.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）西島 直宏

問合せ先責任者（役職名）取締役管理部長（氏名）小高 忠裕（TEL）03(6808)0120

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 —

発行者情報提出予定日 2025年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）経営成績（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	1,198	22.8	5	△46.0	2	△63.3	1	—
2024年3月期	976	6.2	10	37.1	7	△1.5	△42	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	2 10	—	0.7	0.7	0.5
2024年3月期	△210 59	—	△49.6	1.8	1.0

（参考） 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

- （注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
2. 当社は、2024年9月13日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	367	138	37.6	281 88
2024年3月期	406	137	33.7	279 78

（参考） 自己資本 2025年3月期 138百万円 2024年3月期 137百万円

（注） 当社は、2024年9月13日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	42	—	△23	73
2024年3月期	13	0	△25	54

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	0 00	0 00	0 00	—	—	—
2025年3月期	0 00	0 00	0 00	—	—	—
2026年3月期(予想)	0 00	0 00	0 00		—	

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,426	19.1	15	182.7	13	392.3	13	—	26 90

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	490,000株	2024年3月期	490,000株
2025年3月期	—株	2024年3月期	—株
2025年3月期	490,000株	2024年3月期	202,384株

(注) 当社は、2024年9月13日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(持分法損益等)	9
(セグメント情報)	9
(1 株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直し、インバウンド需要の回復等が見られ、回復傾向で推移いたしました。一方で、ウクライナや中東における紛争が続き、鉱物や食料価格が高止まりするなど不透明感を払拭するまでには至っておりません。

当社の中古機械の主力のユーザーである建設事業者においては、国内の建設需要は安定的に推移しているものの、建材価格や人件費の高騰等の影響から、建設機械の需給は先行き不透明な状況にあります。

海外においては、高品質の日本の中古建機のニーズは高いものの、中国の景気悪化、一部の国の外貨不足などにより、足踏み状態にあります。

当社では、日本全国において中古建設機械等の幅広い売り希望を発掘し、国内外向けの様々なバイヤーへの販売の強化を行ってまいりました。

これらの結果、売上高は1,198,376千円（前期比22.8%増）、営業利益は5,512千円（前期比46.0%減）、経常利益は2,678千円（前期比63.3%減）、当期純利益は1,028千円（前期は42,620千円の当期純損失）となりました。

当社の事業セグメントは中古建設機械流通事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績は記載しておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

資産合計は367,042千円（前期末比39,329千円減）となりました。

流動資産につきましては、354,425千円（前期末比37,847千円減）となりました。これは主に現金及び預金の増加19,717千円、未収入金の増加23,280千円及び商品の減少78,420千円等によるものであります。

固定資産につきましては、12,617千円（前期末比1,481千円減）となりました。これは主に繰延税金資産の減少1,173千円によるものであります。

(負債)

負債合計は、228,922千円（前期末比40,357千円減）となりました。これは主に預り金の減少12,345千円、長期借入金の減少17,398千円等によるものであります。

(純資産)

純資産は、138,119千円（前期末比1,028千円増）となりました。これは当期純利益の計上により、利益剰余金が1,028千円増加したことによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は73,995千円（前期末比19,717千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は42,967千円となりました。これは主に税引前当期純利益2,978千円及び棚卸資産の減少78,420千円を計上する一方で、未収入金の増加23,425千円及び未払金の減少6,152千円の計上があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローはありませんでした。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、23,250千円となりました。これは長期借入により60,000千円の収入があったものの、長期借入金の返済により83,250千円の支出があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社の中古機械の主力のユーザーである建設事業者においては、国内の建設需要は安定的に推移しているものの、建材価格や人件費の高騰等の影響から、建設機械の需給は先行き不透明な状況にあり、海外においては、高品質の日本の中古建機のニーズは高いものの、中国の景気悪化、一部の国の外貨不足などにより、足踏み状態にあります。

このような情勢の中、当社では、引き続き日本全国において中古建設機械等の幅広い売り希望を発掘し、国内外向けの様々なバイヤーへの販売の強化に取り組んでまいります。

以上をふまえ、2026年3月期の業績見通しは、売上高1,426百万円（前期比19.1%増）、営業利益15百万円（前期比182.7%増）、経常利益13百万円（前期比392.3%増）、当期純利益13百万円（前期は当期純利益1,028千円）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

2. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54,278	73,995
売掛金	24,920	25,780
商品	255,791	177,370
前払費用	2,782	677
未収入金	51,400	74,681
その他	3,100	1,920
流動資産合計	392,272	354,425
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	1,027	1,027
減価償却累計額（建物）	△181	△297
建物附属設備（純額）	846	729
工具、器具及び備品	854	854
減価償却累計額	△187	△345
工具、器具及び備品（純額）	666	509
有形固定資産合計	1,513	1,239
投資その他の資産		
長期前払費用	1,808	1,774
長期未収入金	48,810	48,510
繰延税金資産	7,938	6,764
その他	2,838	2,838
貸倒引当金	△48,810	△48,510
投資その他の資産合計	12,585	11,378
固定資産合計	14,098	12,617
資産合計	406,371	367,042

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	57,984	52,132
未払金	59,007	52,854
未払費用	476	687
未払法人税等	3,635	145
前受金	19,140	23,210
預り金	15,446	3,101
賞与引当金	4,200	4,800
流動負債合計	159,890	136,930
固定負債		
長期借入金	109,390	91,992
固定負債合計	109,390	91,992
負債合計	269,280	228,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	147,500	97,500
資本剰余金		
資本準備金	97,500	97,500
資本剰余金合計	97,500	97,500
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△107,908	△56,880
利益剰余金合計	△107,908	△56,880
株主資本合計	137,091	138,119
純資産合計	137,091	138,119
負債純資産合計	406,371	367,042

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	976,016	1,198,376
売上原価	819,944	1,029,504
売上総利益	156,071	168,871
販売費及び一般管理費	145,865	163,359
営業利益	10,206	5,512
営業外収益		
受取利息	0	20
為替差益	783	—
雑収入	447	19
営業外収益合計	1,231	40
営業外費用		
支払利息	3,254	1,909
為替差損	—	965
貸倒損失	895	—
営業外費用合計	4,149	2,875
経常利益	7,288	2,678
特別利益		
貸倒引当金戻入	—	300
特別利益合計	—	300
特別損失		
貸倒引当金繰入額	48,810	—
特別損失合計	48,810	—
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△41,521	2,978
法人税、住民税及び事業税	1,842	775
法人税等調整額	△744	1,173
法人税等合計	1,098	1,949
当期純利益又は当期純損失(△)	△42,620	1,028

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計		
				繰越利益剰 余金			
当期首残高	75,000	25,000	25,000	△65,288	△65,288	34,711	34,711
当期変動額							
新株の発行	72,500	72,500	72,500			145,000	145,000
当期純損失（△）				△42,620	△42,620	△42,620	△42,620
当期変動額合計	72,500	72,500	72,500	△42,620	△42,620	102,379	102,379
当期末残高	147,500	97,500	97,500	△107,908	△107,908	137,091	137,091

当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計		
				繰越利益剰 余金			
当期首残高	147,500	97,500	97,500	△107,908	△107,908	137,091	137,091
当期変動額							
資本金の額の減少	△50,000	50,000	50,000			—	—
剰余金の処分		△50,000	△50,000	50,000	50,000	—	—
当期純利益				1,028	1,028	1,028	1,028
当期変動額合計	△50,000	—	—	51,028	51,028	1,028	1,028
当期末残高	97,500	97,500	97,500	△56,880	△56,880	138,119	138,119

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△41,521	2,978
減価償却費	274	274
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	48,810	△300
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	600
受取利息及び受取配当金	△0	△20
支払利息	3,254	1,909
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,392	△860
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△26,457	78,420
前払費用の増減額 (△は増加)	△142	2,105
未収入金の増減額 (△は増加)	3,620	△23,425
預け金の増減額 (△は増加)	22,460	1,179
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△181	33
長期未収入金の増減額 (△は増加)	△48,810	300
未払金の増減額 (△は減少)	54,839	△6,152
その他資産の増減額 (△は増加)	△0	△3
その他負債の増減額 (△は減少)	7,818	△9,857
小計	16,571	47,181
利息及び配当金の受取額	0	20
利息の支払額	△3,254	△1,909
法人税等の支払額	△180	△2,325
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,137	42,967
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△400	—
関係会社株式の売却による収入	706	—
敷金の返還による収入	170	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	477	—
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△25,000	—
長期借入れによる収入	50,000	60,000
長期借入金の返済による支出	△50,814	△83,250
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,814	△23,250
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△12,199	19,717
現金及び現金同等物の期首残高	66,478	54,278
現金及び現金同等物の期末残高	54,278	73,995

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は中古建設機械流通事業の単一セグメントのため、セグメント別の開示は行っておりません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	279.78円	281.88円
1株当たり当期純利益金額又は 当期純損失金額(△)	△210.59円	2.10円

(注) 1. 2024年9月13日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益(純損失)金額を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

3. 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失金額(△) (千円)	△42,620	1,028
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期 純損失金額(△)(千円)	△42,620	1,028
普通株式の期中平均株式数(株)	202,384	490,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。